

2022年2月25日

各 位

双日株式会社

双日、「第1回 日経統合報告書アワード」にてグランプリ受賞

双日株式会社（以下「双日」）の「統合報告書 2021」が、このたび、「第1回 日経統合報告書アワード 2021」にて、グランプリを受賞しました。

双日では、投資家・証券アナリストをはじめとする全てのステークホルダーの皆さまに、当社の強みや価値創造を分かりやすく理解いただくために、2015年より統合報告書を制作しています。

「統合報告書 2021」では、2030年に目指す姿として掲げた「事業や人材を創造し続ける総合商社」に向け、その第一歩である中期経営計画 2023～Start of the Next Decade～を軸とし、財務・非財務情報の両面から、当社の価値創造の源泉である企業DNAや、中期経営計画に基づいた成長戦略、持続的な価値創造の基盤であるESG情報などについて、経営陣、社外取締役、社員全員が自らの言葉で分かりやすくお伝えしています。

今後も多くのステークホルダーのみなさまに、双日グループに対するご理解と信頼をさらに深めていただけるよう、みなさまとの対話の機会を大切に、企業価値向上に努めてまいります。

（ご参考）

「統合報告書 2021」は、以下よりご覧いただけます。

<https://www.sojitz.com/jp/ir/reports/annual/>

「日経統合報告書アワード」とは

1998年より毎年、日本企業の発行するアニュアルレポートのさらなる充実と普及を目的として、「日経アニュアルレポートアワード」が日本経済新聞社により実施されてきました。近年、アニュアルレポートは、ESGなどの非財務情報を財務情報に包摂し、企業価値を説明する「統合報告書」として進化・発展し、大いに注目されております。このような状況を捉え、2021年より「日経アニュアルレポートアワード」から「日経統合報告書アワード」に改称され、審査体制の多層化・拡充や受賞体系の再編・

拡充などが図られました。今回は 290 社が参加し、グランプリ 1 社（双日）、準グランプリ 3 社、特別賞 3 社、優秀賞 14 社が選ばれました。

詳細は、以下のウェブサイトをご参照ください。

<https://adnet.nikkei.co.jp/a/nira/>

【本件に関する問い合わせ】

双日株式会社 広報部 03-6871-3404